



秋冷の候、早いもので今年も残り2ヵ月となりました。どんどん秋めいて、朝晩肌寒くなってきましたね。風邪をひくなど体調を崩しやすい季節なので、体調の変化に十分注意しましょう。これからの季節、空気が乾燥し、様々な感染症が流行りやすくなります。センターでも、必要に応じて暖房を使用していきます。主に、エアコン、床暖房を活用していきます。こまめに指導室の換気と加湿を行い、環境衛生には十分気を付けていきたいと思ひます。11月も元気にたくさん遊び、寒さに負けない体づくりをしていきましょう。



～ 11月の主な予定 ～

2日(水)	放課後等デイサービス
9日(水)	放課後等デイサービス
16日(水)	放課後等デイサービス
25日(金)	職員研修 ※指導はお休みとなります
30日(水)	放課後等デイサービス

< クリスマス会についてのお知らせ >

今年度も昨年同様、指導曜日のグループごとで、参加人数を縮小してのクリスマス会を行う予定です。出し物やプレゼントタイムなどを行い、クリスマスを楽しみたいと思ひます。

※12月19日～23日の期間を予定しています。

詳細は後日お知らせします。



<< 就園・福祉サービス学習会を行いました >>

*テーマ「保育園・幼稚園の入園について」

市役所・子育て支援課 鈴木先生より

お話のポイント

- ・生活リズム、着替え、トイレなど、今はできていなくても、就園すると段々とできることが増えます。あせらずに、子どものペースで取り組むようにしましょう。入園後、園でも十分に体験する事ができます。
- ・子どもさんについて心配なことがあれば、入園前の健康診断などの機会に相談することができます。
- ・入園手続きや、園生活についてなど、わからないことがあれば、子育て支援課で相談できます。

◎「あせらなくても大丈夫」、「園では子どもに合った対応をしてもらえると聞いて、安心できました。

*テーマ「療育手帳について」

市役所・社会福祉課 平光さんより



療育手帳とは

・発達の遅れ等がある方が、各種の福祉サービスが受けやすくなる為に交付されるものです。

申請方法は

- ・瑞浪市役所、社会福祉課が受付窓口です。
- ・東濃子ども相談センターで検査等を受けます。

受けられる福祉サービスは

- ・発達検査の結果により、区分が分かります。
- ・区分により、サービス内容が決まります。

◎手帳申請の仕方や、取得で受けられる助成、サービス等について詳しく教えて頂くことができました。

*いろいろな質問にもお答えして頂き、みんなで勉強することができました。

資料が欲しい方や、改めて知りたい事がある方は職員までお申し出ください。

「いもほり」をしたよ！

ぼけっと菜園で春に植えた、「サツマイモ」を収穫しました。挑戦したのは、未満児さん達です。(*^^*)

今年は、子どもが掘りやすいように、苗袋に土を入れてサツマイモを植えました。袋を破れば、簡単にサツマイモが収穫できる仕組みです。いざ、袋を開けてみると、土と一緒に丸々と大きなサツマイモがゴロゴロと出てきました。「おっきい〜」と驚く、ゆうくん。「ほりほり〜♪」とシャベルで土を掘る、とうちゃん。土を触ったり、虫を見たりして楽しむ、たいちゃん。お芋を持って、ニッコリポーズを取る、りょうちゃん。それぞれの楽しみ方をしていました。

最近では、土を触る体験も少なくなってきました。実際に触ったり、見たり、匂いを感じるなど…いろいろな感覚を刺激できる良い体験です。自然に触れることができる経験がたくさんできると良いですね。



< スポーツの秋… 運動遊びを楽しみましょう! >

散歩や公園での遊具遊びなど、運動遊びは、からだ作りだけでなく、生活リズムを整えたりと、子どもの成長にとっても大切な活動です。たくさん体を使って遊んだ子どもは、何かに取り組む意欲が育ち、色々な課題に挑戦したり、達成する為にがんばる力が付くとされています。また、大人と体を動かすことで、「嬉しい」、「楽しい」気持ちを一緒に味わうことができ、コミュニケーションの基盤にもなります。

センターでも、プレイルームや園庭での遊びをたくさん行っています。子どもたちが大好きな、プレイルームの大型遊具について、改めてご紹介します。

1. トランポリン…大人と手を繋いだり、バーを持って跳ぶ。寝転んだりジャンプする。振動を楽しむ。

ジャンプしながら風船を打ったり、ボールをキャッチする。

*姿勢を保持する力や、脚力、バランス感覚を養うことができます。

2. ハンモック…天井から吊り、乗って揺れる。自分で漕ぐ、押しもらって加速度を調節。

*揺れを感じながら、平衡感覚やバランス感覚を養うことができます。



3. スペースリング…天井から下がったリング状の吊り遊具に乗って遊ぶ。

ジャングルジムのように登ったり、二人でシーソーのように動かしたりする。

*不安定さに対し、自分自身でバランスをとろうとすることで、全身の筋力をしっかり使うことができます。

バーをしっかり握って体を支えることで腕の力も付きます。

回転運動・振り運動などによる感覚刺激を味わうことができます。

4. つりばし…ぐらぐらと揺れる鎖はしごを渡ることを楽しむ。

*足元をしっかり見て、自分の体の動きのコントロールをします。しっかりと腕で体を支えてバランスを取ることの良い体験になります。揺れるスリルも楽しく、渡りきる達成感を持つことができます。

☆この他にも、平均台、ジャンピングマット、セラピーボール、スクーターボード…など、いろいろな運動遊具を用意しています。子どもが「やりたい!」と意欲的に取り組むことが力になっていきます。指導では、運動遊びに、ごっこ遊びを組み合わせたり、ゲームにしたりとそれぞれの子どもに合った楽しみ方ができるように取り組んでいます。家庭で楽しめそうな運動遊びについても、是非担当職員と話し合ってみてください。